

なぜ進まぬ都市計画道路環状線

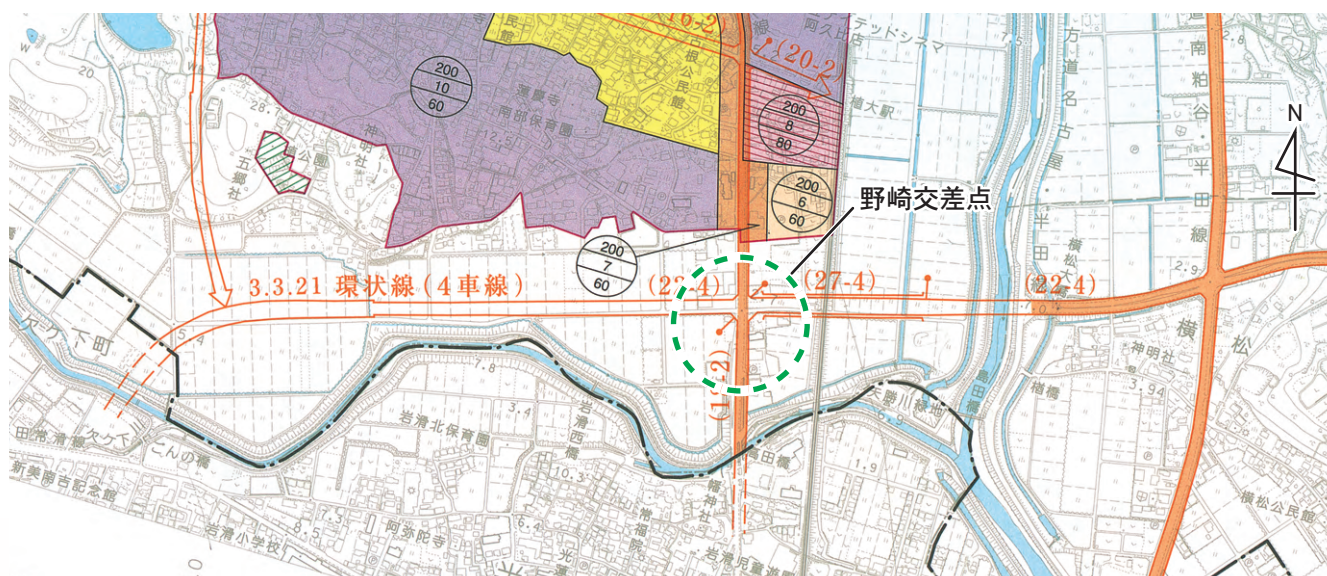
県と調整しながら進める



澤田 道孝 議員
(佐和の会)

問 本年6月定例会で進まぬ都市計画道路環状線について質問した。
本町が主張する野崎交差点の平面交差が可能であるならば道路築造基準に適合した交差方法図面を提示すべきとお願いした。
その際、当局は図面の用意はできないと返答したが、3ヶ月経つても計画図面が提出できないのはなぜか。
本町が主張する野崎交差点の平面交差は不可能なのではないか。
また、代替案も提示できないのでは推進しようとする意思がないとしか判断できない。
あまりに平面交差にこだわると結果として環状線開通を、さらに遅らせることになるのではないのか。

答 名鉄河和線及び一般県道阿久比半田線との交差方法には、様々な課題があり、県において課題を整理している。
毎年着手要望を実施し、早期実現を願っている。
県で課題整理を含め、色々な案を検討している。
今後も県と調整しながら進める。



阿久比町都市計画図（平成24年度3月調製）